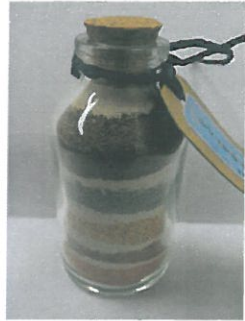




～沖縄の“美ら島・美ら海”を未来へ繋ごう～

沖縄の赤土等を使った「赤土ボトル」、「光る泥団子」ほか

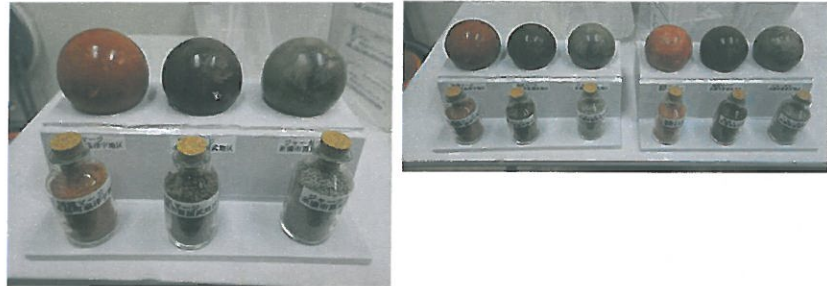
●赤土ボトル



沖縄の各地域の赤土等を使ってボトルを作っています。
このボトルは、グリーンベルト植栽活動に参加した“おきなわ赤土KIDS博士”（中級）の子どもたちに自分のオリジナルのボトルが作れる「赤土ボトル手づくりキット」として、認定証と一緒に差し上げています。

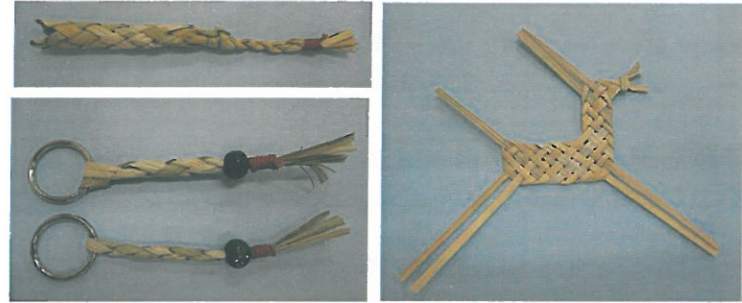
左のボトル写真は上から「島尻マーシ(糸満)」「白土(恩納村)」「ジャーガル(糸満市)」「国頭マーシ(東村)」「国頭マーシ(本部町)」となっています。

●沖縄の赤土等を使った光る泥だんご



沖縄各地域の赤土等に興味をもって貰うため、赤土等で「光る泥だんご」を作って“おきなわ赤土KIDS博士”出前講座を受講したクラスに赤土標本として差し上げました。

●グリーンベルト植物「ベチバー」で作った“指ハブ” “キーホルダー” “馬”



グリーンベルトに興味をもって貰うため、グリーンベルト植物「ベチバー」で玩具等を作成し、イベントで玩具づくり体験を実施しています。



沖縄の“美ら島・美ら海”を未来へ繋ごう！

NPO法人おきなわグリーンネットワーク

詳しい活動内容は [おきなわグリーンネットワーク](http://okinwagreen.net) **検索**

<http://okinwagreen.net>

NPO法人おきなわグリーンネットワークは沖縄の“美ら島・美ら海”を赤土流出から守る活動を実施しています。

一般財団法人
セブン-イレブン記念財団

この活動は●一般財団法人セブンイレブン記念財団の助成を始めとして●一般社団法人沖縄しまて協会●那覇青果卸商業協同組合●沖縄県環境保全課等の助成金、●WWFジャパン及び環境省の委託事業で実施しています。

沖縄県那覇市上之屋314-2 サンメディアビル3F

NPO法人おきなわグリーンネットワーク

☎(098)943-3223 fax(098)988-0788



●写真は浦添市内間小学校5年生の子どもたちが東村平良地区で実施した「グリーンベルト植栽活動」の様子です。

Information

- 2015年9月の主な活動の報告・・・1～2P
- 出前講座及びグリーンベルト植栽活動の実施など
- 沖縄の赤土等で作る「赤土ボトル」、「光る泥団子」ほか・・・3P
- 沖縄の赤土等で作る「赤土ボトル」や「光る泥団子」
- グリーンベルト植物“ベチバー”で作る指ハブなど
- 別添資料
- 新聞掲載記事

□9月4日(金) 本部小学校“おきなわ赤土KIDS博士”出前講座の実施
(沖縄県環境保全課 補助事業)

本部小学校4年生を対象に“おきなわ赤土KIDS博士”出前講座(初級)を実施しました。本部小学校の前を流れる満名川と地域、赤土流出と地域産業と暮らしの関わりを交えながら学習しました。

今回学習した4年生は、11月6日(金)に町内でグリーンベルト植栽活動を行います。

- ・本部小学校4年生71人

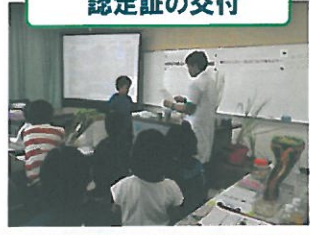
出前講座の様子



赤土実験の様子



認定証の交付



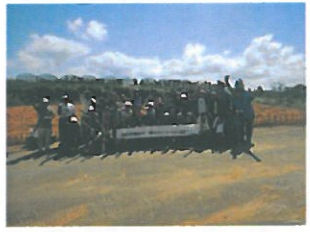
□9月8日(火) 浦添市沢岬小学校5年生グリーンベルト植栽活動(沖縄県環境保全課 補助事業)

浦添市沢岬小学校5年生が7月8日(水)に行った出前講座に続き、東村で行うセカンドスクール農業体験の中で「グリーンベルト植栽活動」を同村宮城地域で行いました。今回活動した子どもたちは“おきなわ赤土KIDS博士”(中級)に認定します。

- ・浦添市沢岬小学校5年3組 34人
- ・グリーンベルト植栽距離: パイン農地80m

- ・植栽本数: ベチバー600束

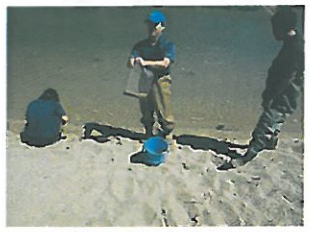
植栽活動の様子



□9月11日(金) 辺土名高校SPRS河川調査(環境省・WWFジャパン委託事業)

大宜味村辺土名高校環境科3年生環境課題グループの生徒3人、先生及び大宜味村農業環境コーディネーター、東村農業環境コーディネーター、WWFジャパン担当者4人で地域河川6箇所赤土等の堆積状況を測定するSPRS調査を行いました。堆積状況ランクⅠ(良い)~Ⅳ(悪い)のうち、調査箇所の河川はⅡ~Ⅲのランクとなり、今後、沖縄県衛生環境研究所の行った調査データ等について研究所と情報交換を行います。

- ・辺土名高校環境科3年生3人 先生及び関係者4人



河川サンプリングの様子



堆積調査の様子

□9月11日(金) 東京大学等学生によるインタビュー調査

琉球大学及び東京大学の共催による大学生を対象にした「海洋科学野外実習Ⅱ」に於いて、サンゴ礁保全と赤土流出対策の対策事例として、本部町備瀬地区での協働によるグリーンベルト活動の内容について、参加大学生よりインタビュー調査を受けました。

- ・インタビュー参加学生: 東京大学ほか13人
- ・インタビュー実施場所: 本部町備瀬公民館



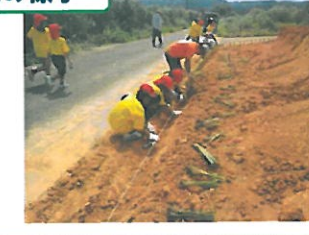
□9月14日(月) 浦添市内間小学校5年生グリーンベルト植栽活動(沖縄県環境保全課 補助事業)

浦添市内間小学校5年生が7月15日(水)に行った出前講座に続き、東村で行うセカンドスクール農業体験の中で「グリーンベルト植栽活動」を同村平良地域で行いました。今回活動した子どもたちは浦添市沢岬小学校5年生同様に“おきなわ赤土KIDS博士”(中級)に認定します。

- ・浦添市内間小学校5年3組 32人
- ・グリーンベルト植栽距離: パイン農地120m

- ・植栽本数: ベチバー600束

植栽活動の様子

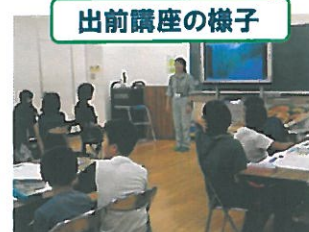


□9月18日(金) 東村有銘小学校環境教室(沖縄県環境保全課 再委託事業)

沖縄県環境保全課事業を受託した(株)沖縄環境保全研究所からの再委託事業で、東村有銘小学校での環境教室のサポート活動を行いました。教室で出前講座の後、東村慶佐次のパイン農地で保護者も参加してグリーンベルト植栽活動を行いました。

- ・参加人数: 東村有銘小学校3~6年生24人、保護者4人

出前講座の様子



植栽活動の様子



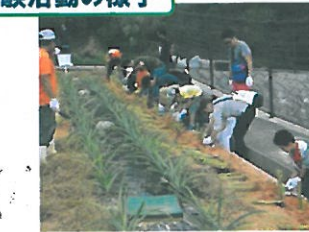
□9月21日(月) 企業によるグリーンベルト植栽体験活動(沖縄県環境保全課 補助事業)

東村に於いて、NPO法人東村観光推進協議会が窓口となって行った県外企業体験ツアープログラムの一として、「グリーンベルト植栽体験」を初めて行いました。

- ・体験企業名及び参加者: (株)アキュレイト49人
- ・グリーンベルト植栽距離: 東村慶佐次パイン農地50m

- ・植栽本数: ベチバー250束

植栽体験活動の様子



□9月26日(土) 名護市屋我地環境学習~海カメのお勉強会~

(一般財団法人セブンイレブン記念財団 活動助成事業)

名護市屋我地の「やがじ学童クラブ」の子どもたちを対象に、(一財)美ら島財団の海カメの専門家を講師として招き、海カメの生態や産卵(屋我地は海カメの産卵地)について学習し、産卵場所の砂浜の見学とゴミ拾いを行いました。

この活動は地域の自然環境を守る人材育成と地域づくりを目的としています。

- ・参加人数: やがじ学童クラブ11人、保護者3人



海カメの学習の様子



砂浜のゴミ拾いの様子

